



試験の振り返りって何をするの？～試験の復習方法と反省

1 学期末試験が終わりました。今回の朝風は、昨年度も書いていますが、**テスト後の「振り返り」**についてです。試験が終わると、「振り返り」とか「復習」とかいうことが叫ばれます。こういう時に、何をすべきなのか、もう一度考えてみましょう。

「できなかったことをできるようにする」、「なぜできなかったか考える」



試験が終わった後の復習と一口に言っても、整理していくとふたつあることがわかります。

ひとつは、**「できなかった問題をできるようにする」**ということです。

これは、いわゆる「復習」です。できなかった問題を解き直し、できるようにして、次に進んでいく…。

しかし、考えてみればわかるわけですが、ここを復習したからといって、特に定期試験の場合、次の試験の成績があがるとはかぎりません。なぜなら、範囲が変わるから、ですね。

かくして、やらなくちゃいけないこととは思いつつ、「終わったことは振り返っても仕方がない」というような言葉の中で、振り返りはいい加減にしてしまう、ということもあり得るわけです。だって、それは真実で、今回の範囲と次の試験の範囲が重ならないとすれば、今回の復習なんて、どうでもいいことだからです。

そして、もうひとつ、こちらは見落とされがちですが、**「なぜ試験はできなかったか？」**ということ。

これ、勘違いしてはいけないのは、「試験勉強」の反省ではないということ。

スポーツの試合で、思うような結果が出なかったときに、その試合直前の 1 ～ 2 週間の練習内容とか練習量を反省するということはありませんよね？つまり、日々の授業や毎日の学習習慣が、今回の結果を招いたわけです。ここが改善されないと、次の試験ではきっと同じような結果になるにちがいないわけです。つまり、**この試験をできるようにするために、何をすればよかったのかを振り返っておくべきだ**ということです。では、この二つについて、細かく考えてみましょう。

どうして、復習をしないといけないのか？～しなかった部分は借金になる



終わったことは復習しても意味がありません。今回の試験範囲と次の試験範囲が重ならない以上、今回のことを復習しても次の試験の成績上昇にはつながりにくい。歴史などがその典型でしょう。範囲がずれていくとすれば、今回 0 点だったとしても、次回、しっかりやれば、100 点とることは可能です。だから、ある意味で言えば、次の試験の成績をあげたいなら、今回の復習より次回の範囲を真剣にやるのが大事、なんですね。数学や英語なら、もちろん積み重ねがありますから、多少は復習しないと積み上がらない可能性がありますが、範囲が変われば、その部分が 0 から始まる可能性はありますから、やっぱり次の範囲をやった方が得だと思います。しかし、なぜ、ここで復習をしないといけないのか？あまり良い表現ではないかもしれませんが、**できなかった部分は、「借金」として、あなたにのしかかっている**からです。つまり、今回できなかったことは「借金」として、いつかやらなければいけないこと、として積み上がってくるわけです。当然、学年が進むにつれて、復習をさぼればさぼるほど、やり直す量も増えることになります。

こういうことが、すべての教科に渡って起こっています。受験勉強的な学習を、自宅でやらないような科目ほど、試験のところでしっかり復習しておかないと、**それこそ「何もやっていない」という状況になりかねません。**

復習をしても次の試験の成績はあがらない～学習方法の改善をする

だからこそ、復習をしっかりやる必要があるのですが、しかし、すでに書いているように、終わったところは次の試験範囲ではありませんから、直接的には成績に影響が出ない可能性があるわけです。

というわけで、ここで**大事なことは、「なぜできなかったか」を考えること**。例えば、**毎日の授業の受け方や予習、復習の仕方、使っている教材の見直しや、自分のイメージしているレベル**等々、こういったところにミスがなかったか、しっかりと自己分析をしましょう。この根本が変わらないかぎり、次の試験でも基本的に同じ結果になります。たとえば、今まで予習復習してこなかったけど、今日から始める人は、予習復習の仕方が変わったわけですから、成績があがる可能性は十分あります。といったように、もし成績を上げようとするなら、何かしらの**具体的な変化が必要**かもしれませんね。



さあ、生徒のみなさん。あなた方は何から変えていきますか？



教育実習

現在中学校では 2 名の教育実習生が頑張っています。6 月 12 日（月）から名古屋外国語大学より**夏目 拓真さん**が 3 週間、19 日（月）からは皇学館大学より**柴田 成那さん**が 2 週間の実習を行っています。お 2 人とも本校の 2016 年度の卒業生で、教師を目指すべく、今回の実習に臨んでいます。夏目さんには 1 年生の国語科を、柴田さんには 2 年生の社会科を担当してもらっています。教科指導だけでなく、教師として必要なスキルや心構え、そして現場ならではの子どもたちとの



ふれあいをたくさん経験してほしいと思います。この朝日町から教師を目指す金の宝です！みんなで応援しましょう。

この夏の各部活動 大会日程

今後、各大会の詳細（時間や対戦相手、出演時間等々）については決まり次第、各部活動からの連絡はもちろん、学校通信や HP でお伝えしていこうと思います。昨年度以上に今年の朝日中もやってくれると思います。皆さま熱い応援宜しくお願いいたします。

三四地区予選		
競技名	試合会場	期日
陸上競技	四日市市陸上競技場	8月23・24日
水泳競技	四日市市霞ヶ浦プール	7月15日
バスケットボール	四日市市総合体育館	7月8日
	富田中学校	7月8・9日
	三滝中学校	7月9日
	四日市リノール学院	7月15日
サッカー	四日市市中央フットボール場B/C	7月8・9・15・16日
軟式野球	四日市市霞ヶ浦第2野球場	7月8・9日
	四日市市霞ヶ浦第3野球場	7月8・9・15日
	北条野球場	7月8・9日
	松原野球場	7月8・9日
バレーボール	中部中学校	7月8日
	南中学校	7月8日
	港中学校	7月8日
	楠中学校	7月8日
	四日市市楠体育館	7月15・16日
ソフトテニス	四日市ドーム	7月8・9・15日
卓球	四日市市楠体育館	7月8・9日
	四日市市霞ヶ浦体育館	7月15・16日
剣道	四日市市中央第2体育館	7月8・9日
県大会		
	会場	期日
体操競技	四日市市総合体育館	6月25日
ブラスバンド	三重県総合文化センター大ホール	7月29・30日



※三重県吹奏楽コンクール